

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2022年4月5日作成 第1.0版

研究課題名	アトピー性皮膚炎患者の生物学的製剤による治療効果の検討
研究の対象	2018年1月～2022年3月の間に、横浜市立大学附属病院でアトピー性皮膚炎と診断された患者さんを対象とします。
研究の目的	近年、アトピー性皮膚炎の新しい治療薬が次々と登場しています。これまで外用剤で治療しても治りが悪かった重症な患者さんにも非常に効果的ですが、なかには効果が十分ではない方、副作用がでてしまう方がいらっしゃいます。この研究では、どのような患者さんが、治療効果があるのか、また効果が出にくいのかを調べることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、患者さんの臨床的な特徴について検討します。いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2027年 3月 31日
研究に用いる試料・情報の項目	<p>【情報】診療録から以下の情報を収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背景情報：年齢、性別、既往歴</li> <li>・アトピー性皮膚炎の臨床型</li> <li>・血液検査の結果：白血球数、好酸球数、IgE、TARC など</li> <li>・皮膚の重症度</li> <li>・治療の効果</li> <li>・副作用</li> <li>・転帰</li> </ul>
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、個人と識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学附属病院 皮膚科 渡邊裕子</p>

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>利益相反</b>	本研究は資金をういません。また、開示すべき利益相反はありません。
<b>研究組織 （利用する 者の範囲）</b>	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 皮膚科（研究責任者）渡邊 裕子
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 皮膚科 （研究責任者）渡邊 裕子</p> <p>電話番号：045 - 787-2800（代表）</p>	